

議案

【 市長提案説明 】

それでは、ただいま上程となりました議案第 63 号及び議案第 64 号につきまして、その概要をご説明申し上げます。

はじめに、議案第 63 号「令和 5 年度桑名市一般会計補正予算（第 3 号）」につきまして、歳出から主なものをご説明申し上げます。

まず、総務費では、新たに創設する「桑名北部東員線整備基金」に、10 億円を積み立てるための予算を計上いたしました。

この桑名北部東員線は、国道 258 号の播磨地内から東員町穴太を結ぶ路線で、都市計画決定されたものであります。現在、整備を進めている大山田パーキングエリアのスマートインターチェンジと並行して計画を進めている都市計画道路でございます。

今回、この桑名北部東員線と、これに接続する、同じく、都市計画道路である大山田播磨線、これらの道路整備の早期実現に向けて、その財源を確保するものでございます。

企業立地が進む多度南部エリアでは、日本で初となる 300 mm ウェーハでの製造によるパワー半導体の出荷が開始されるとともに、この秋からは、次世代の大型物流センターが稼働するなど、物流の増加が見込まれる状況となっております。

さらには、立地する企業の事業拡大や、本市の企業誘致の推進強化による新たな企業の立地など、物流はますます増加するものと見込んでおります。

また、周辺道路の渋滞緩和、交通リスクの低減、地域住民に対する騒音・振動・排ガスなどの軽減を図る必要もございます。

そのため、物流を支える道路網の整備は急務の課題であり、また、今後のまちづくりのために必要な確固たる財政基盤の確立につながることから、まさに将来を左右するとも言える最重要施策の一つであります。

桑名の将来を見据え、早期実現に向けてこの基金を活用することで、用地取得や桑名北部東員線の整備促進に寄与する土地区画整理事業など、今後の道路網の整備に向けて、迅速かつ機動的な対応が可能になるほか、単年度予算の枠に縛られることなく、弾力的かつ継続的に、対応が可能になるものでございます。

次に、民生費では、私立長寿認定こども園で発生しました不適切保育の事案に対して、公正・公平な立場から、原因を究明し、再発防止を図るため、第三者委員会を開催いたしますことから、これに係る費用を計上いたしましたほか、在園児や以前に在籍していた園児、また、その保護者らに対して、臨床心理士による個別相談やケアを拡充いたしますことから、これに係る費用もあわせて計上いたしております。

このほか、転園希望による公立保育所の受入枠の拡大を図るため、また、公立保育所からの保育士派遣に伴い、派遣元となった公立保育所での保育士不在を補完するため、保育士の確保が必要となりますので、保育士の派遣委託料を増額いたしております。

なお、歳入につきましては、財政調整基金からの繰入金でございます。

次に、議案第 64 号「桑名市桑名北部東員線整備基金条例の制定」につきましては、都市計画道路桑名北部東員線整備に要する経費の財源に充てる基金を設置するため、条例を制定するものでございます。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

注) 上記の市長提案説明は、実際の発言と異なる場合がありますので御了承願います。
(会議録が正式な発言記録となります。)